

トレイル (trail = 山中などの小道)、ランニング (running = 走ること)。トレイルランニング (以下トレラン) とは文字どおり登山道や林道など、場所の高低に関わらず舗装されていない踏み固められた道を走るスポーツです。日本でも古くからクロスカントリーや山岳マラソンなどという名称で親しまれてきました。

11月3日、市川三郷町内では初となるトレランの大会 (NPO法人スポーツエイドジャパン主催) が開催されました。今回の大会は、以前から町職員有志で作る「呼ぼうプロジェクト」の中で、四尾連湖や蛾ヶ岳を活用して交流人口を増やす方法の一つとして提案されたものです。呼ぼうプロジェクトにトレランのアドバイザーをしていた方がNPO法人スポーツエイドに話を持ち掛け、今回の大会が実現しました。

今回のコースは、大門碑林公園をスタートし、四尾連湖畔を経由したのち蛾ヶ岳山頂へと至る総距離9.0キロ。コースのほとんどが蛾ヶ岳登山道で、標高差は約1000メートル。トレランのコースとしては距離が短く、初心者が多く参加することを見込んで、トレランで



深まる秋を感じ力走 町内で初のトレラン大会

大門碑林公園～四尾連湖～蛾ヶ岳 9.0 キロ



■コース全長の鳥瞰図

蛾ヶ岳

四尾連湖

碑林公園

▶ゲストランナー兼セミナー講師として出場した日本屈指のトレイルランナー奥宮俊祐さん。数多くの入賞経験を持つ



は国内屈指のランナー、奥宮俊祐さんによるトレランセミナーもスタート前に併せて行われました。

県内外から参加したランナーは女性22人、男性64人の合計86人。セミナー終了後、午前11時30分の号砲と花火にあわせて一斉にスタート。各々のペースでゴールである蛾ヶ岳山頂を目指しました。

最も早くゴール地点に着いたのは、ゲストランナーとして最後尾からスタートした奥宮俊祐さん（参考記録1時間5分）。一度でも四尾連湖から蛾ヶ岳に登ったことのある方ならご存知かと思いますが、頂上直下の険しい登り坂でもそのペースを落とすことなく駆け足で登り切り、その実力をいかんなく発揮しました。その5分後には一般参加選手の1位、宮下弘文さん（富士吉田市）が記録1時間10分15秒でゴールすると、続々と後続ランナーたちが頂上に到着しました。

今回の大会は、コースが片道しかとれないこともありプレ大会として実施されましたが、来年以降は街中をスタートし、四尾連湖―蛾ヶ岳から芦川渓谷沿いの県道を経由してゴール地点に戻るロングコースを設定したうえで、本大会を開催する予定です。

風景を楽しみながら野山を駆け抜けるトレイルランニング。ぜひ皆さんもチャレンジしてみませんか？



②

①総合1位でゴールした宮下弘文さん（富士吉田市）
②四尾連湖畔を走るランナーたち ③スタート前に行われたトレランセミナー。走り方や基本的な準備体操について学んだ ④頂上へと続く最後の急坂を登るランナー ⑤ゴールである蛾ヶ岳山頂からは360度の大パノラマが広がる

■男子の部

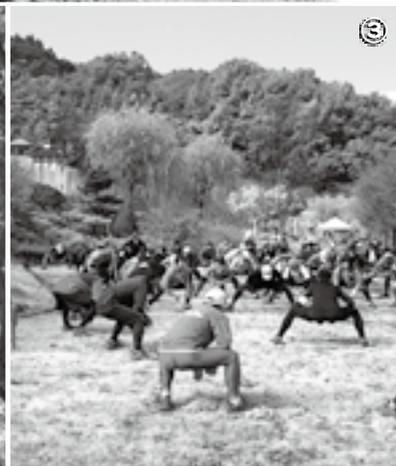
- 1位 宮下弘文（富士吉田市） 1:10:15
- 2位 依田光央（富士川町） 1:15:41
- 3位 大原呉穂（中央市） 1:19:11

■女子の部

- 1位 大山ひかり（身延町） 1:24:30
- 2位 深澤美晴（笛吹市） 1:36:36
- 3位 木村泰子（小金井市） 1:37:36



④



③



①



⑤

ふるさと冬まつり2012 のっぷい大塚にんじん収穫祭

大塚にんじんことはじめ

「人参」―せり科の2年草で原産は中央アジア。それが世界各地に広まっていき、日本には江戸時代の初めに入ってきたと言われています。

大塚地区での人参栽培は江戸時代からで、甲斐国志の産物の部にも甲斐の国の代表的な作物として、また明治26年の山梨県市郡村誌の大塚村誌の中にも、蓮根、米、粟、木綿、魚類、まゆ、などと共に人参が記録されています。

大塚地区の丘陵部は俗に言う「のっぷい」と呼ばれ、肥沃できめが細かい火山灰土で石がほとんどありません。そのためこの地で栽培された丈の長い人参は、味が濃く、香りが高く、さらに甘みも強く育ちます。大塚ではほとんどの家で栽培を手がけ、特に明治以降、行商は県内各地に足をのばして販売していたそうです。その味の良さから「大塚にんじん」として名声を高めていきました。しかし、時代が急変する中で、安くて使いやすい県外産の短根種に押され、高齢化などで働き手も少なくなり生産量も激減していきます。

そこで平成12年に大塚人参を復活させようと生産農家はじめ、一般市民、農業委員、町や県の職員などで「大塚にんじんクラブ」が発足。栽培技術の習得や販売経路の拡大を経て、再び大塚を代表する特産品として知れ渡るようになりました。

12月15日 日 午前9時30分～
みたまの湯駐車場にて開催

①農地の広がる大塚地区 ②町商工会を中心としたのっぷいプロジェクト実行委員会では、大塚にんじんを活用した「ご当地グルメ」の開発に取り組んでいる ③大塚小学校では地元農産物への関心と理解を深めるため、授業の一環として大塚にんじんの種まきから収穫まで、年数回にわたり栽培を体験している（大塚にんじんクラブ圃場にて）



無許可での農地転用は違法行為です 違反転用には 厳しい罰則

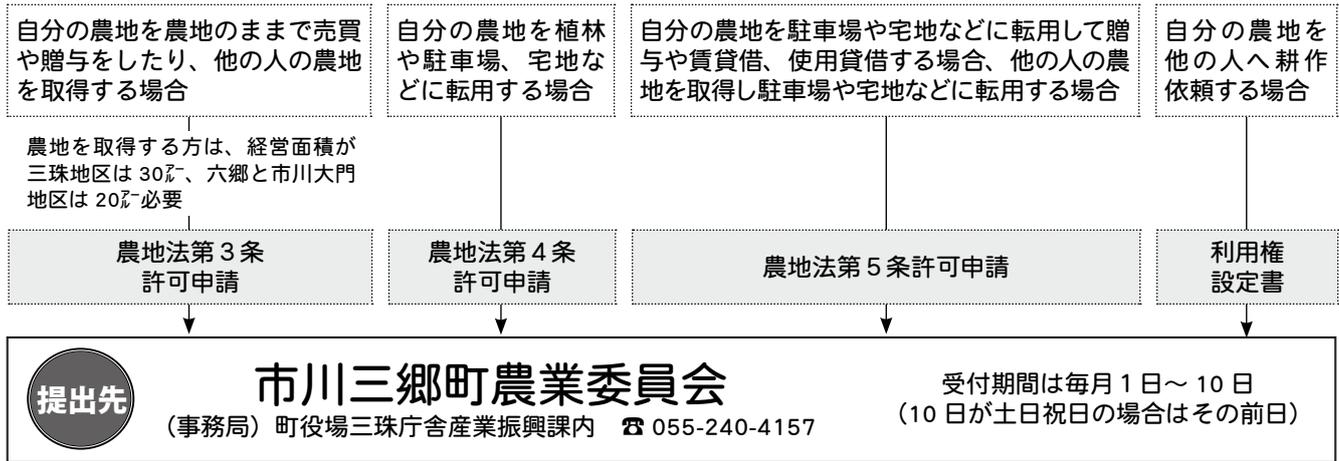
農地は大切な食料の供給基盤です。農地を農地以外に転用すると元に戻すことはとても難しく、無秩序な転用は農業環境を悪化させます。そのため、農地法の許可を受けず、農地以外の用途に使用している場合は、違反転用となり厳しい罰則があります。

また、農地を埋め立てて改良し、同じ農地とする場合も、届出や許可が必要です。

実際に違反転用した者のほかにも、その土地所有者も違反転用者となります。

(違反転用の罰則) 3年以下の懲役または300万円以下の罰金、法人に対しては1億円以下の罰金

■農地転用申請の種類



農地の「借りたい」「貸したい」に対応します

町農業委員会では農地の効率的な利用が行われるよう、農地の斡旋を行っています。

農地を「貸したい」「借りたい」という情報を一カ所に集めることで、農地の貸借を円滑に進め、農地を効率的に利用し、耕作放棄地の増加を防ぐことができます。

農地のことでお困りの方は、各地区の農業委員または農業委員会事務局までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ・申し込み】

町農業委員会 ☎ 055-240-4157



農業者年金に加入しましょう

～農業者の方なら広く加入できます～

- 3056
- 八代 ☎ 055(230)
- 【問い合わせ】 J A 西
- 基本)
- できる(月額2万円が
- 保険料が自由に選択
- た終身年金
- 80歳まで保証がつい
- 険料を助成
- 意欲ある担い手に保
- 広く加入
- 農業に従事する人が
- 的に安定した年金制度
- 「積立方式」の長期
- の公的年金制度です。
- を安心して暮らすため
- 農業者年金は、老後

全国農業新聞購読受付中

▷わかりやすい農業・農政の解説▷みんな知りたい経営・流通の最新情報▷くらしと地域に活力を▷女性の元気を応援

毎週金曜日発行 B3版 P8～P10
購読料：月600円(送料、税込み)

【問い合わせ・申し込み】
市川三郷町農業委員会事務局
☎ 055-240-4157

消費者被害から高齢者や障害者を守る
消費生活ニュース

見守り新鮮情報

話を聞くだけのつもりが…!美容医療のトラブル

新聞のチラシを見て、気になっていた口元のシワ取りの話を聞くために美容外科へ行った。カウンセラーの女性からヒアルロン酸の注射を勧められ「5~6万円だど効果は2~3カ月だけ。70万円なら3年はもつ」と言われた。70万円も払えないと断ったが、繰り返ししつこく勧められ、断りきれずその日のうちに

施術をすることになってしまった。医師から詳しい説明もないまま注射をされ、手持ちの5万円を支払い、残りは後日持参することになった。術後数日たったがまだ患部が腫れていて、本当に効果があるのか不安だ。残りの金額を支払わなくてはならないの? (70歳代女性)



契約は慎重にね!



■美容医療サービスは医療行為であり、身体的なリスクを伴います。また多くは自由診療で保険適用外で高額な契約となります。施術内容、リスク、価格、施術結果の見通しについて十分な説明を受けた上で、慎重に判断することが重要です。

■少しでも不安や迷いがある場合は、決してその場では契約をしないようにしましょう。

る美容医療サービスに関する相談が、幅広い年齢層にみられます。

■事例の他に「施術前、効果に個人差があることや副作用についての説明がなかった」「施術後に傷あとや痛みが残ってしまった」などのトラブルもあります。

■美容外科などで高額な施術を勧められたり、契約をせかされたりする

元本保証だと思っていたのに…投資信託のトラブル

5年前、定期預金の口座を作ろうと銀行に出向いたところ、定期預金より利率が高く、しかも元本保証の金融商品があるとノックイン型の投資信託を紹介された。元本保証があるなら良いと思い900万円の契約をした。それから数

年後、株価が下落した際に担当者から連絡があったので「元本保証ですよ」と確認したところ、「株価が一定の金額以下になると元本保証はなくなる」と言われた。そんな説明は契約時には聞いていないし、元本割れの可能性があるなら契約はしなかった。元本割れをしたので補償を求めたい。(80歳代男性)



わからない時には手を出さないで!



■投資信託に関する相談が増加しています。中でも契約者が60歳以上の相談が全体の約8割を占め、その割合も増えています。

■契約前に「元本割れするとは説明されなかった」という相談や、説明があっても契約する消費者にとっては十分でなく、誤解からトラブルが起きてくるケースもあります。

■投資信託は預貯金とは異なり元本が保証されるものではないことを認識し、契約する場合は慎重に判断することが大切です。

■投資信託の中には、リスクや仕組みが複雑な商品もあります。十分に理解できない場合は契約は控えましょう。

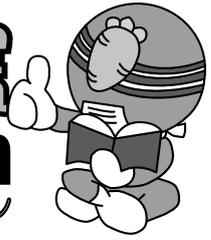
●困ったときは、山梨県民生活センター
☎0555(2335)
8455、町産業振興課
課商工観光係☎055(240)4157(リ)相談下さい。



▲みんなで楽しく、とてもカラフルなクリスマスリースを作りました(11/10 六郷分館)

図書館 Information

インフォメーション



- 【本館】055-272-8888 開館時間 9:00 ~ 17:00 (木曜日は 19:00 まで)
- 休館日：毎週月曜・祝日・年末年始・月の最後の平日
- 【三珠分館】055-272-1204 開館時間 9:00 ~ 17:00
- 休館日：毎週日曜と月曜・祝日・年末年始
- 【六郷分館】0556-32-2002 開館時間 [平日] 正午 ~ 19:00 [土・日] 9:00 ~ 17:00
- 休館日：毎週月曜・祝日・年末年始

図書館 クリスマス会

- 【日時】12月9日(日)午後1時30分~
- 【場所】市川大門町民会館2階講堂
- 【内容】影絵、パネルシアター
大型絵本 ほか
- 【出演】トトロ、まっくろくろすけ、
Mr.ZERO

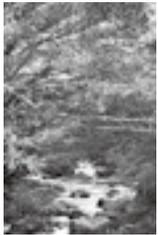


展示コーナー(本館)

「芦川発電所」写真展

12/2(日)~来年1/26(土)

撮影者：渡辺恒夫さん(高萩出身)



私は旧三珠町高萩の古宿地区で生まれ、中学時代までそこで過ごしました。現在は山梨市に住んでいますが、生まれ育った故郷の自然を写真に残そうと、10年前より芦川の風景や発電所を撮影してきました。7~8点の作品を展示します。どうぞご覧下さい。

町立図書館では地域の資料を収集しています

地域の資料は、町の財産です！市川三郷町に関する資料で、ご自宅に眠っているものなどがありましたら図書館本館 ☎ 055-272-8888 までご連絡下さい。

今月のおはなし会 気軽におこし下さい！

- 本館 [乳幼児対象] 12/20(木) 11:00 ~ 11:30
- 三珠分館 [幼児から小学生対象] 毎週(火) 16:30 ~ 17:00
[乳幼児対象] お休みします
- 六郷分館 [幼児から小学生対象] 12/18(火) 15:30 ~ 16:00

わたしの 一冊

『パンとスープとネコ日和』
(群ようこ / 角川春樹事務所)



特に大きな事件が起こるわけでもない日常で、人との出会いやペットとの別れなどが丁寧に書かれ、サラッと読めました。私はネコを飼ってはいませんが、主人公の悲しみが深く伝わり泣けてしまいました。最後の「自分なりのささやかな生活を楽しめる…」という一文を読んで、私が群さんの書くものを好きなのは、こういう価値観が同じだからかなと思いました。ほんわかした雰囲気です。読後感も良かったです。(40代女性 / 市川大門)

教えて下さい！

あなたの



あなたが読んで面白かった本、感動した本、心に残った本を教えてください。

新刊図書

■一般向き

『山中伸弥先生に、人生と
iPS細胞について聞いてみた』
(山中伸弥 / 講談社)



決してエリートではなかった。「ジャマナカ」と馬鹿にされ、臨床医をあきらめ挫折から始まった研究…。ノーベル賞を受賞した著者が初めて明らかにした、研究人生とiPS細胞のすべて。読みやすい語り口で、中学生を始め誰でもiPS細胞のことが理解できるように書かれています。

■児童向き

『クリスマスくろくま』
(たかいよしかず / くもん出版)



くろくまさんと仲間たちがプレゼントを持ち寄ってクリスマスパーティー。お待ちかねのプレゼント交換の時間。あれ？ひとつ大きなプレゼントが残ってるぞ。みんなで開けてみると……。相手のことを思いやる季節「クリスマス」にぴったりの心が温くなる絵本です。